



医療法人社団 紫苑会 富士いきいき病院

# 「入院」のご案内

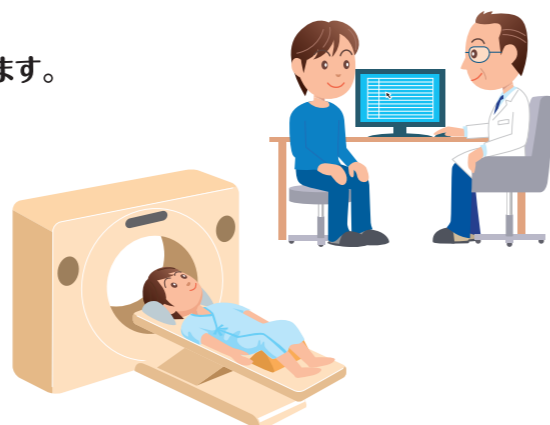
## 地域医療とリハビリ医療の実践の場、それが我々の病棟です。

### 地域包括ケア病棟

地域包括ケア病棟は、当院が展開する地域医療の核となる病棟です。地域の方々に安心の療養環境を提供するため日々努力を続けています。

外来や他病院からの紹介で入院治療を必要とする方を受入しております。また回復期リハビリテーション病棟の対象とならないがリハビリテーションを必要とする方、医療必要度の高い方も入院できる病棟です。病状によっては当日の緊急入院の対応も行っております。回復期リハビリテーション病棟同様に専門職種によるチーム医療を推進し、自宅復帰に向けた支援を行ってまいります。

- ポイント 1** 内科、整形外科等の各科の医師が協力し、互いの専門性を出し合い、補って医療を提供していきます。
- ポイント 2** MRI・CT・エコーなど高度医療機器を駆使し、納得のいく医療を提供していきます
- ポイント 3** 充実したリハビリスタッフを擁し、満足度の高いリハビリ医療を提供していきます。



### 回復期リハビリテーション病棟

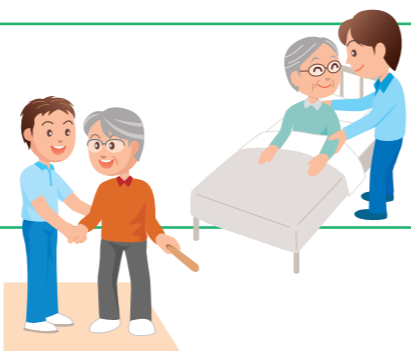
楽しければ心が動く。心が動けば体が動く。私たちは「生きる力を支えるリハビリテーション」を実践しています。

回復期リハビリテーションとは、急性期治療を終え病状が安定した患者さんに対して行う集中的なりハビリテーションのことです。日常生活動作能力の向上や寝たきり防止のために、訓練室だけでなく、病棟全体においても様々なリハビリを行い在宅への復帰を目指します。

- ポイント 1** 専門職種によるチーム医療の推進  
医師を中心に多職種（看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・薬剤師・医療ソーシャルワーカーなど）によりチームを形成し、患者さんを多角的な視点から計画を作成し、在宅復帰や社会復帰に向けてサポートしていきます。患者さん・ご家族を中心とするチームは、それぞれの専門性を発揮し、質の高いサービスを提供していきます。



- ポイント 2** 在宅生活に向けたリハビリテーションの提供  
ご自宅での生活をイメージして起床から就寝に至る1日の生活の流れ（食事・整容・更衣・排泄・入浴・移動など）について、チームとして患者さん・ご家族をサポートしていきます。リハビリスタッフによるリハビリ訓練以外にも、日常生活の中にリハビリテーションの要素を含めて対応していきます。

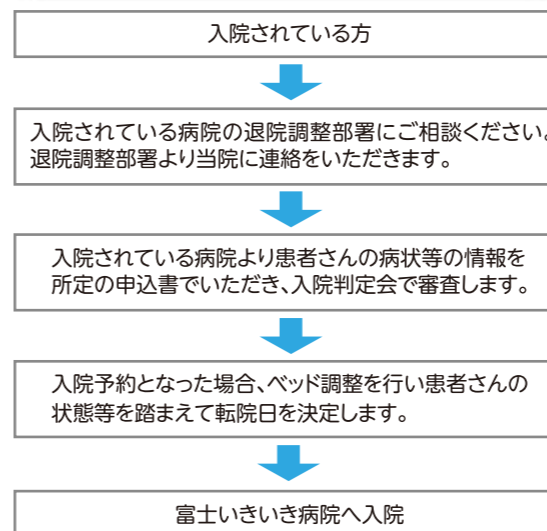


- ポイント 3** 個別的・集中的なりハビリテーションの提供  
患者さん一人ひとりに対して、土曜・日曜・祝祭日・年末年始を含めた365日体制でリハビリテーションを提供しています。

### 「地域包括ケア・回復期」病棟スタッフの役割

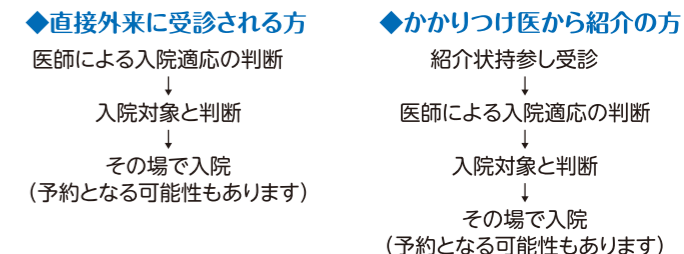
<b>医師</b>	患者さんの医学的管理や治療を行い、立てた目標に向けてスタッフにリハビリテーション等の指示を出します。
<b>看護師・介護士</b>	リハビリテーションで向上した機能を日常生活の中に取り組みんでいます。患者さんが過ごされる入院生活そのものがリハビリテーションという考えのもと支援します。
<b>医療ソーシャルワーカー</b>	社会福祉の立場から、入院中の医療費や生活費について、退院後の介護・障害者福祉制度について、家庭復帰や職場復帰などさまざまなご相談をお受けしています。
<b>理学療法士</b>	座る・立つ・歩くなど基本的な動作訓練を中心に、日常生活を安定して送れるよう関節の動きの拡大や筋力向上などの訓練を行います。
<b>作業療法士</b>	食事・掃除・更衣・入浴・トイレ等、生活に関連した動作の訓練を行います。障害に応じて工夫された道具（自助具）の紹介・使用方法の訓練を行うこともあります。
<b>言語聴覚士</b>	言葉に障害がある患者さんに、聴く・読む・話す・書くといった言葉の訓練を行い、円滑なコミュニケーションが図れるように支援します。
<b>管理栄養士</b>	バランスの良い食事は現在の状態を改善するだけでなく、未来の自分の健康を作る素です。その人にとって安全な食形態であること、家に帰ってから作れる物であることを心がけて、お食事の提供を行っています。
<b>薬剤師</b>	医師・看護師・他職種と連携を図りながら、処方箋（内服薬・注射薬・外用薬など）に基づき一人ひとりに適した形での調剤を行っています。患者さまの現在服用している薬や過去の副作用などの情報収集を行い、副作用軽減などの支援を行っています。

### 入院申込について

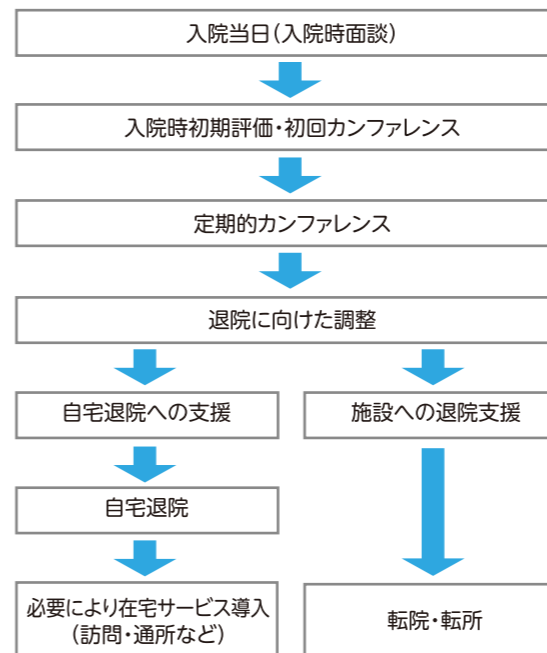


### 外来からの直接入院について

当院は、地域包括ケア病棟において、急性期・亜急性期の緊急入院を受入しております。



### 入院から退院まで



### 自宅退院後の支援体制について

自宅退院後もリハビリを続け機能を維持していくことや、医学的な管理を行っていくことは非常に大切なことです。当院では、安心して生活を送っていただけるように、「外来診療」「訪問診療」「訪問看護」「訪問リハビリ」「通所リハビリ」「居宅介護支援事業所」の在宅サービスをご用意しております。患者さまが自分らしく地域で暮らしていけるように支援していきます。

